





アクションプラン 環境施策の進捗状況

1 重点事業

◆基本目標1. 地域で取り組む地球温暖化*の防止


～低炭素社会を目指すまちづくり～


事業番号 事業名称	【1】 地球温暖化*対策取り組み促進の仕組みづくり
事業概要	地球温暖化*防止の意識の浸透を図り、市民が日常生活の中で地球温暖化*対策に取り組むための仕組みづくりを行います。
目標	地球温暖化*対策取り組み促進の仕組みの構築及び運用（2014年度）
基準年度値	—
実施工程	～2013年度検討、2014年度構築及び運用、2015年度～継続実施
2016年度 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 市民が普段の生活の中で、無理なく地球温暖化対策に取り組むことができる10項目の行動「わたしのエコ宣言」の運用を開始し、ホームページや広報紙で周知する他、イベントで参加を呼びかけました。 宣言状況を取りまとめ、ホームページでCO₂削減量を発表しました。
進捗状況	「わたしのエコ宣言」の運用
目標への 進捗度	 達成 ★ ★ ★ ★ ★
所轄課	環境・自然共生課、環境政策課

事業番号 事業名称	【2】 家庭における再生可能エネルギー*利用の促進						
事業概要	持続可能なエネルギー利用への転換を図るため、家庭での太陽光発電*システムの設置などの再生可能エネルギー*の利用を促進します。						
目標	① 太陽光発電*システム累計設置補助件数（戸建住宅）の増加： 2,800件（2016年度） ② 太陽光発電*システム累計設置補助件数（共同住宅）の増加： 50件（2016年度）						
基準年度値	① 959件（2010年度） ② —						
実施工程	① 継続実施 ② 2012年度から実施						
2016年度 実施状況	・戸建住宅については128件、共同住宅については11件（うち共同住宅共用部分5件）に補助金を交付しました。						
進捗状況	太陽光発電*システム設置 ① 戸建住宅累積：2,816件 ② 共同住宅累積：46件						
目標への 進捗度	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>進捗度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 戸建て住宅</td> <td>  達成 ★ ★ ★ ★ ★ </td> </tr> <tr> <td>② 共同住宅</td> <td> ★ ★ ★ ★ ☆ </td> </tr> </tbody> </table>	項目	進捗度	① 戸建て住宅	 達成 ★ ★ ★ ★ ★	② 共同住宅	★ ★ ★ ★ ☆
項目	進捗度						
① 戸建て住宅	 達成 ★ ★ ★ ★ ★						
② 共同住宅	★ ★ ★ ★ ☆						
所轄課	環境・自然共生課						


注)「目標への進捗度」について(★の数について)

- ★☆☆☆☆ 0・10%
- ★★★★☆ 20・30%
- ★★★★☆ 40・50・60%
- ★★★★☆ 70・80・90%
- ★★★★★ 達成

事業番号 事業名称	【3】 事業者への再生可能エネルギー*導入支援
事業概要	事業者への再生可能エネルギー*の導入を進めるため、町田市中小企業融資制度に加え、市内事業者向けの支援策を構築します。
目標	再生可能エネルギー*導入についての市内事業者向け支援策の構築及び運用
基準年度値	—
実施工程	～2014 年度：検討、2015 年度：構築・実施、2016 年度：継続実施
2016 年度 実施状況	<p>【環境・自然共生課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同住宅のオーナー（事業者含む）への太陽光発電設置に対する補助を 5 件行いました。 ・事業者の再生可能エネルギー導入及び市内事業者向け支援策について、国や東京都などの助成策・補助などの情報を整理し、ホームページで提供するほか、リーフレットにまとめ、事業者が最新の情報を参照しやすい手段となるよう各所で配布しました。 <p>【産業観光課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境改善整備資金について、市のホームページ、商工会議所や金融機関を通じた周知活動を行い、2 件の問い合わせを受けました。 ・次年度以降に向けて制度の見直しを行いました。
進捗状況	支援策の運用 【環境・自然共生課】：共同住宅オーナーへの補助 5 件実施 【産業観光課】：環境改善整備資金 2 件問合せ。
目標への 進捗度	 達成 ★ ★ ★ ★ ★
所轄課	環境・自然共生課、産業観光課


事業番号 事業名称	【4】 エコドライブ*の周知、普及・啓発の実施
事業概要	市域全体の温室効果ガス*排出量の多くを占める自動車からの排出削減のため、エコドライブ*の周知、普及・啓発を行い、エコドライブ*を推進します。
目標	エコドライブ*実践者の割合の増加 エコドライブ*実践者の割合 2012 年度比 10 ポイント*増（2016 年度）
基準年度値	24.8%（2012 年度）
実施工程	継続実施
2016 年度 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブガイドをライトダウンイベントなどの環境イベント時に配布しました。 ・ホームページを通じ、エコドライブの実践方法などを周知しました。 ・庁内向けにも全庁掲示板を通じ、近隣移動時の自転車利用を呼びかけました。
進捗状況	2017 年度アンケート結果よりエコドライブ*実践者の割合 44.7%（19.9 ポイント増加）
目標への 進捗度	 達成 ★ ★ ★ ★ ★
所轄課	環境・自然共生課


※：ポイントについては、市民アンケートにおいてエコドライブ*を「いつもやっている」と回答した回答者の比率（%）をそのままポイントとしています。


事業番号 事業名称	【5】 町田市ふるさとの森の保全
事業概要	二酸化炭素*の吸収源としてみどりを確保するため、市民協働による町田市ふるさとの森の保全を行います。
目標	制度上安定した緑地*面積の増加：880 ha（2016年度）
基準年度値	860ha（2010年度）
実施工程	継続実施
2016年度 実施状況	・七国・相原ふるさとの森の用地取得を行い、区域内の用地取得を完了しました。
進捗状況	制度上安定した緑地*面積：826.04 ha
目標への 進捗度	
所轄課	公園緑地課


◆基本目標2. 自然環境と歴史的文化的環境*の保全


～水とみどりと生物を守り育むまちづくり～


事業番号 事業名称	【6】 みどりの拠点整備	
事業概要	市内のみどりの拠点を充実させるため、薬師池公園周辺をはじめとする公園や緑地*の整備を進めます。	
目標	① 今後5年間の都市計画公園・緑地整備施設数：3施設（2016年度） ② 今後5年間の都市計画公園・緑地用地取得面積：13.6ha（2016年度）	
基準年度値	① ー ② ー	
実施工程	2012年度から実施	
2016年度 実施状況	① 薬師池公園四季彩の杜の拠点となるゲートハウスの基本設計と三輪緑地の管理棟の基本・実施設計を行いました。 ② 都市計画公園と緑地を合わせて約3.2haの用地を取得しました。	
進捗状況	① 都市計画公園・緑地整備施設数：1施設 ② 都市計画公園・緑地用地取得面積：7.64ha	
目標への 進捗度	項目	
	① 緑地施設数	★ ★ ☆ ☆ ☆
	② 緑地取得面積	★ ★ ★ ☆ ☆
所轄課	公園緑地課	


事業番号 事業名称	【7】 街区公園の整備
事業概要	身近なみどりを増やし、市民の憩いの場をつくるため、未整備の地区に市民に最も身近な街区公園を整備します。
目標	今後 5 年間の街区公園整備箇所数： 5 箇所整備（2016 年度）
基準年度値	—
実施工程	2012 年度から実施
2016 年度 実施状況	・木曾富士見公園・小山沼公園の整備工事が予定どおり完了しました。
進捗状況	街区公園整備箇所数： 5 箇所
目標への 進捗度	 達成 ★ ★ ★ ★ ★
所轄課	公園緑地課


事業番号 事業名称	【8】 歩道の透水性舗装*の整備
事業概要	雨水を浸透させることで地下水を保全し水循環の健全化を図るため、歩道の透水性舗装*の整備を進めます。
目標	透水性舗装*面積の増加： 26,857 m ² （2016 年度）
基準年度値	17,383 m ² （2010 年度）
実施工程	継続実施
2016 年度 実施状況	・堺 2000 号線道路改良工事、都計道 3・4・37 道路築造工事、忠生 33 号線（山崎 1）道路改良事業、南町田駅北口広場築造工事において、4,454 m ² の透水性舗装を行いました。
進捗状況	透水性舗装*面積： 30,412 m ²
目標への 進捗度	 達成 ★ ★ ★ ★ ★
所轄課	道路整備課

事業番号 事業名称	【9】 水辺の魅力の発信
事業概要	市民の水辺に対する関心を高め、水辺の保全・活用を進めるため、水辺の魅力について情報発信を行います。
目標	水辺とのふれあいについて満足している市民の割合の増加 44.8 %（2016 年度）
基準年度値	39.8%（2010 年度）
実施工程	2012 年度から実施
2016 年度 実施状況	【環境・自然共生課】 ・市内の河川で活動している団体の情報をホームページに掲載しました。また、町田の自然を紹介するコンテンツを作成し、川の源流やそこに生息する生物も掲載しました。 【下水道総務課】 ・鶴見川源流祭で、市内の親水施設をパネルで紹介しました。 ・鶴見川源流祭、下水道事業PRイベント、町田エコフェスタ、成瀬クリーンセンターさくらまつりで「まちだ水辺ガイドマップ」を計 55 部配布しました。
進捗状況	2017 年度アンケート結果より、“大変満足・満足している”を選択した割合 44.3%（4.5 ポイント増加）
目標への 進捗度	 達成 ★ ★ ★ ★ ☆
所轄課	環境・自然共生課、下水道総務課

事業番号 事業名称	【10】 生物多様性*保全のための仕組みづくり
事業概要	生物の生育・生息情報を把握し、その情報に基づき、市内の生物多様性*保全のための仕組みづくりを行います。
目標	生物多様性*保全のための仕組みの構築及び運用（2014年度）
基準年度値	—
実施工程	2012～2013年度：生物の状況調査の実施 2014年度：仕組みの構築及び運用
2016年度 実施状況	・各課での2015年度取り組み状況を集約し、環境審議会にて報告しました。 各施策は概ね順調に取り組みが進行しています。
進捗状況	「町田生きもの共生プラン」運用
目標への 進捗度	 達成 ★ ★ ★ ★ ★
所轄課	環境・自然共生課


事業番号 事業名称	【11】 北部丘陵の整備
事業概要	北部丘陵が持つ資産を磨き、地域の価値を高めるため、谷戸*の環境を保全・活用していきます。
目標	北部丘陵地域内整備事業用地の活用面積の増加：43.9ha（2016年度）
基準年度値	27.8ha（2010年）
実施工程	継続実施
2016年度 実施状況	・農地利用集積円滑化事業（市有農地の貸付）の実施を検討しましたが、活用可能な土地は利用済みのため、新たな活用はできませんでした。
進捗状況	北部丘陵地域内整備事業用地の活用面積：40.6ha
目標への 進捗度	 達成 ★ ★ ★ ★ ☆
所轄課	北部丘陵整備課


事業番号 事業名称	【12】 遊休農地のあっせん
事業概要	休耕している農地を耕作希望者にあっせんすることで、遊休農地の活用を図り、農業振興を行います。
目標	農地あっせん件数：30件（2016年度）
基準年度値	0件（2011年度）
実施工程	継続実施
2016年度 実施状況	・農地利用集積円滑化事業において2016年4月1日付で農地の貸借を6件実施しました。 ・意欲的な農業者等が遊休農地を積極的に引き受けて農地の有効利用を行う取り組みを後押しするため、町田市農地再生事業を実施し、農地整備の経費補助を3件行いました。 ・青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図ることを目的として、6名の青年就農者に対して町田市青年就農者給付金を支給しました。
進捗状況	農地あっせん件数：87件
目標への 進捗度	 達成 ★ ★ ★ ★ ★
所轄課	農業振興課


事業番号 事業名称	【13】 フットパスの振興
事業概要	安全かつ快適にフットパスウォークを楽しめるように、ルートの道標や案内板などの整備を進めます。フットパスウォークを通じて、地域の歴史・文化、自然の豊かさを感じることで、それらを保全していくことの意識高揚に繋げていきます。
目標	道標整備が完了したフットパスルート数の増加：7ルート（2016年度）
基準年度値	1ルート（22ルート中）：2010年度
実施工程	継続実施
2016年度 実施状況	・フットパスルートを歩くガイドツアーを2回（4月、11月）開催しました。 ・相原のフットパスコースに道標を2基整備しました。
進捗状況	整備ルート：計2ルート（1ルート増加）
目標への進 捗度	 達成 ★ ★ ☆ ☆ ☆
所轄課	産業観光課


◆基本目標3. 持続可能な循環型社会*の構築

～ごみを減らし資源を有効活用するまちづくり～

事業番号 事業名称	【14】 ごみ減量に関する出前講座の充実
事業概要	ごみの減量についての意識の向上を図るため、地域や学校、幼稚園などへのごみについての出前講座を継続して開催します。また、講座内容の充実を図ります。
目標	出前講座実施回数増加：50回／年（2016年度）
基準年度値	36回／年（2010年度）
実施工程	継続実施
2016年度 実施状況	・幼稚園保育園56回、小学校34回、学童保育クラブ4回、町内会自治会他19回、合計113回の出前講座を実施しました。
進捗状況	出前講座実施回数：113回／年
目標への進 捗度	 達成 ★ ★ ★ ★ ★
所轄課	3R推進課

事業番号 事業名称	【15】 マイボトル・マイバッグなどの利用促進
事業概要	ごみの発生抑制*を図るため、マイボトル・マイバッグなどの利用促進のキャンペーンを行います。
目標	キャンペーンの実施回数の増加：5回/年（2016年度）
基準年度値	1回/年（2010年度）
実施工程	継続実施
2016年度 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・「FCゼルビア町田」と「ASVペスカドーラ町田」のホームゲーム、「まちだエコフェスタ」、「こどもマラソン」、「少年野球」で、マイボトルキャンペーンを実施しました。 ・マイボトルOK店マップを、ガイドブック形式に見直し、マイボトルの利用促進を図りました。 ・エコバック利用促進のためのポスター掲示を協力店や市内商店会と協力の上で行いました。
進捗状況	キャンペーンの実施回数：5回/年
目標への進 捗度	
所轄課	3R推進課

事業番号 事業名称	【16】 市内事業所のごみ減量の推進
事業概要	市内事業所へ訪問調査及びごみ減量の指導を行い、事業系ごみの減量を図ります。
目標	市内事業所への訪問件数の増加：100件/年（2016年度）
基準年度値	55件（2010年度）
実施工程	継続実施
2016年度 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模事業所への現状確認訪問を64件行いました。 ・事業系ごみの指導と訪問（大規模事業所を除く）を213件行いました。
進捗状況	訪問事業所数：277件
目標への進 捗度	
所轄課	3R推進課


事業番号 事業名称	【17】 生ごみ処理機の導入促進
事業概要	生ごみの資源化を進めてごみの発生抑制*を図るため、たい肥化容器や生ごみ処理機の購入補助制度などを活用し、生ごみ自家処理の普及を進めます。
目標	生ごみ自家処理世帯数の増加：累積10,000世帯（2016年度）
基準年度値	8,676世帯（2010年度）
実施工程	継続実施
2016年度 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・新規の生ごみ自家処理世帯数は、生ごみ処理機等購入費補助金制度で134世帯、大型生ごみ処理機貸出制度で69世帯、合計203世帯でした。 ・ごみ減量サポーターや出前講座、イベント、情報紙等を活用し制度のPRを行いました。また、ダンボールコンポストの普及に向けて研修会を行い、99名が参加し、出前講座で40名が参加しました。
進捗状況	累計世帯数：10,217世帯
目標への進 捗度	
所轄課	3R推進課


事業番号 事業名称	【18】 資源循環型施設の整備
事業概要	ごみの減量と今まで焼却していたごみの資源化を進めるため、市民協働による「町田市資源循環型施設整備基本計画」（以下、「施設整備基本計画」といいます。）を策定し、プラスチックの資源化施設や生ごみ資源化施設、焼却施設等の整備を進めます。
目標	資源循環型施設の整備：事業者決定（2016 年度）
基準年度値	「施設整備基本計画」を策定中（2011 年度）
実施工程	2013 年度：「施設整備基本計画」策定 2013～2016 年度：環境影響評価実施 2016 年度：事業者決定
2016 年度 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 各地区連絡会等において、地域住民と協働で安全・安心な施設づくりに向けた施設の検討を進めました。 熱回収施設等の整備・運営事業者と契約を締結しました。 東京都環境影響評価条例に基づき環境影響評価書を提出、公示・縦覧を行いました。 資源ごみ処理施設の建設に向けて地権者との調整進め、法令手続の準備を行いました。
進捗状況	熱回収施設等整備・運営事業者と契約締結、資源ごみ処理施設建設に向けた各種調整・法令手続準備
目標への進 捗度	
所轄課	循環型施設整備課


◆基本目標4. 良好な生活環境の創造


～安全で快適な暮らしを実現するまちづくり～


事業番号 事業名称	【19】 路線バス利用環境整備	
事業概要	大気汚染物質の発生原因となる自動車の利用を減らして公共交通利用を進めるため、連節バスシステムの導入やバス路線網の再編、乗り継ぎシステムの整備を進めます。	
目標	① バス路線網の再編：2016 年度までに着手 ② 乗り継ぎシステムの整備：2016 年度までに着手	
基準年度値	① ー ② ー	
実施工程	① ～2015 年度：検討、2016 年度：着手 ② ～2015 年度：検討、2016 年度：着手	
2016 年度 実施状況	<p>① 町田 3・4・37 号線、南町田駅前ターミナルの整備に合わせて、バスの運行を開始しました。また、鶴川駅北口広場の整備計画についてバス事業者、タクシー事業者と調整を進め、警視庁計画協議が概ねとりまとまりました。</p> <p>② 小山田桜台の乗り継ぎ拠点化工事に向けた詳細設計・積算を行いました。</p>	
進捗状況	① バス路線網の再編：着手 ② 乗り継ぎシステムの整備：着手（工事着手準備完了）	
目標への進 捗度	項目	
	① バス路線網の再編	★ ★ ★ ★ ★
	② 乗り継ぎシステムの整備	★ ★ ★ ★ ★
所轄課	交通事業推進課	

事業番号 事業名称	【22】 下水処理水の水質向上
事業概要	下水処理場（鶴見川クリーンセンター）の処理施設の増設及び設備改造により、下水処理水の水質向上を図ります。
目標	高度処理化率の増加（準高度処理を含む）：19.4%（2016年度）
基準年度値	9.8%（2010年度）
実施工程	【高度処理施設の導入】 2012～2014年度：増設工事、2015年度：高度処理施設稼働 【準高度処理の導入】 2012～2014年度：設備改造、2015年度：準高度処理導入
2016年度 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 鶴見川クリーンセンター高度処理設備の増設については、土木躯体の建設工事を進めました。 既存施設については、鶴見川クリーンセンターでは、窒素の削減に努め、成瀬クリーンセンターでは、準高度処理の実証運転に取り組みました。その結果、処理水中の窒素含有量は良好な結果を得ました。
進捗状況	高度処理化率：9.8%
目標への進 捗度	
所轄課	水再生センター

事業番号 事業名称	【23】 有害化学物質*の適正管理・処理の指導
事業概要	有害化学物質*等を取り扱う事業者に対して、適正管理および処理の指導を行います。
目標	工場や指定作業場及び水質汚濁防止法特定施設への立入り指導件数の増加：全対象施設への実施（2016年度）
基準年度値	3件/年（工場認可時に実施）：（2010年度）
実施工程	継続実施
2016年度 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 水質汚濁防止法に基づき、有害物質使用特定施設を設置している事業場について、立入りを30件行いました。 過去に有害物質を取扱っていた、または取扱っていた可能性のある事業場に対して、指導を行いました。
進捗状況	立入り指導件数：117件（累積件数、2016年度対象施設57件中）
目標への進 捗度	
所轄課	環境保全課

事業番号 事業名称	【26】 市民協働による環境マップの作成
事業概要	市内の環境に関する情報（太陽光発電*設置公共施設、自転車駐車場、リサイクル*広場の位置情報など）を集約し、市民に情報提供するため、市民協働により環境マップを作成し市民に配布します。
目標	環境マップの作成・配布（2014年度～毎年）
基準年度値	—
実施工程	～2013年度：検討・準備、2014年度：作成・配布
2016年度 実施状況	・インターンシップ生との協働により作成した市内のエコスポット紹介マップをホームページで公開しました。
進捗状況	作成・公開
目標への進 捗度	 達成 ★ ★ ★ ★ ☆
所轄課	環境・自然共生課

事業番号 事業名称	【27】 まちだエコ宣言制度の推進
事業概要	環境配慮*を行っている事業者エコ宣言をしてもらい、その取り組みを市民や他の事業者にも広く紹介し、サポートする制度を構築し、環境配慮*型の事業活動及び消費活動を促進します。
目標	まちだエコ宣言制度への参加事業者数：50店・事業所（2016年度）
基準年度値	—
実施工程	2012年度：実施
2016年度 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・エコ宣言参加事業者の環境配慮活動のPRの場として町田エコフェスタに出展し、市民に活動のPRを行いました。また、エコ宣言参加事業者にも募集により4事業者が出展し、直接市民にPRしました。 ・エコ宣言参加事業者の活動PRポスターを庁内掲示板に掲示し、市民にPRしました。 ・年度末に活動報告を提出してもらい、それぞれの活動報告をまとめ、ホームページで紹介しました。
進捗状況	参加店・事業所：64件
目標への進 捗度	 達成 ★ ★ ★ ★ ★
所轄課	環境・自然共生課

事業番号 事業名称	【28】 環境情報・活動についてのホームページの立ち上げ
事業概要	市民・事業者の環境活動に役立つよう市内の環境保全活動・活動団体等の情報を収集し提供するため、独立したホームページを立ち上げます。
目標	ホームページの作成・運用（2014年度）
基準年度値	—
実施工程	～2013年度：検討・準備、2014年度：作成・運用
2016年度 実施状況	・「まちだのエコページ」を運用し、更なる活用方法の検討しました。
進捗状況	「まちだのエコページ」運用・検証
目標への進 捗度	 達成 ★ ★ ★ ★ ★
所轄課	環境政策課